

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室きらり豊田美山校		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 34名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	主に個別療育ですが、ご要望に応じて、小集団も実施している。	マンツーマンでの個別療育を基本とし、ひとりひとりのニーズや特性に合わせてオーダーメイドでプログラムを作成し支援実施しております。また、SSTでは他児童との関わり方や伝え方等を身につけられるように促しております。	今後もお子様の特性に合わせて活動プログラムを立てて「できた」を増やすことができるように努めて参りたいと思います。また、人間関係の構築に繋がるように小集団も行って参りたいと思います。
2	SNSを活用した情報共有している。	イベントや空き枠、必要な情報を全利用者様に配信しております。ご相談がある際は、個別でやり取りして日程調整しております。	デジタルツールの活用する幅を広げて、より高い効果と効率化を図れるように努めて参りたいと思います。
3	資格を持った指導員がお子様の様子を見て、保護者様に助言や子育てのサポートをしている。	保護者様のお悩みを資格を持った指導員がお子様の特성에応じて、助言や子育てのアドバイスをしております。	個々の指導員の能力を外部研修や内部研修等で、更に伸ばすことができるように努めて参りたいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員不足が続いております。	女性が多く働いており年齢も若いため、対応する指導員が異なることがあります。	校舎全体の問題であるため、いかにより良い職場とは何かを皆で模索して参りたいと思います。
2	支援室の広さが異なっております。	建物の構造上、十分なスペースの確保が難しいことがあります。デッドスペースを上手く活用できていないことがあります。	建物の構造上、十分なスペースの確保が難しいことがありますが、デッドスペースをいかに工夫するかを考え、保護者様のご希望に添えられるように努めて参りたいと思います。
3	指導員の力の差により、保護者様に助言やアドバイスが難しいことがあります。	多くのお子様を通う中で、日々の業務により、特性についての知識や理解が、習得するのに時間がかかっております。研修で学んだことを実践し、積み重ねていく必要があると思っております。	できるだけ、多くの研修に参加して習得したことを実際に、支援する中で学んでいきたいと思っております。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室さきり豊田美山校
------	-------------------

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

34

回収数 34

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	7	2	0	・部屋が狭い。・部屋によって狭いと感じる。・あまり広くはないが、工夫してスペース確保できていると思います。	・建物の構造上、難しいところはありますが、療育する場として工夫をして空間を確保できるようにしております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	6	2	3	・毎回同じ先生が多いので少ない。・退職者が多いと感じることはある。	・最近、産休育休に入った支援員がいるため、増員すると新しい支援員が入ることがあります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29	5	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	30	4	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	2	0	1	・少しずつできることが増えてきている様子を教えていただいているのは頼もしいです。	・今年から法改正により、専門性の支援員が携わることもあるため、通常の支援員共々お子様の“できた”を増やせられるように支援しております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	1	0	2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	33	1	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32	1	0	1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	1	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	3	0	3		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	20	1	8	5		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	33	1	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33	0	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	5	3	6		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	32	2	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	2	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	2	0	2		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	6	10	12	・喧嘩は夏前に比べて減ったが、是非兄弟で様子を見てもらいたい。	・お子様の様子をお伺いしながら様子を見させていただければと思います。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	1	0	5		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	1	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	2	1	6		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	1	0	3	・基本的にはできていると思いますが、たまにフルネームで名前を呼ばれる先生がいるので、気をつけた方がいいと思います。	・個別支援計画の健康生活面の方で、名前を呼ばれた際に、返事や反応等ができるかを支援時に呼ばせていただくことはありますが、今後気をつけて支援をしていきたいと思っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	2	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	0	0	5		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	2	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	1	0	8		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	33	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29	5	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	1	0	0		

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室きり豊田美山校				公表日	2025年 2月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	ご利用の時間帯によって混雑しないように、工夫をしております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	お子様に合わせて対応できる指導員を配置しておりますが、指導員の休みがシフト制にしているため、ご希望に添えられるように工夫をしております。	対応する人数としては適切ではありませんが、増員できるのであれば、随時募集をしていきたいと考えております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	お子様や活動内容に合わせて、パーテーションやマット等を使用して部屋の構造化をしております。	建物の構造上、難しいこともありますが、お子様や活動内容に応じて、今後も考えて対応していく必要があると思っております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	感染症対策や安心安全対策として、使用したのや見える箇所等をご利用者様が安心して過ごせる空間を心掛けております。	お子様や保護者様が、不快に思われないように毎日、消毒や掃除を行っております。今後も徹底して参りたいと思います。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	お子様や活動内容に合わせて、支援する部屋を考えております。	ご利用時間やお子様に応じて、提供する部屋の配置が難しい場合もあります。今後もお子様や活動内容に合わせて支援をして参りたいと思います。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	指導員のお休みがシフト制のため、支援に入る前にお子様の情報を共有しております。	必要な情報を共有して支援をしております。今後もお子様の情報を共有し、より良いサービスを受けられるようにして参りたいと思います。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	いただいたご意見から、改善できそうところから皆で話し合っております。	ご意見の中では、難しい内容もありますが、より良い事業所を目指して改善できる内容から少しずつ参りたいと思います。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	いただいたご意見から、改善できそうところから皆で話し合っております。	管理者や指導員間で話し合い、意見を出し合っておりますが、今後も情報共有をする中で、相談し合い行動に移せるようにして参りたいと思います。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	現在は第3者による評価は受けておりませんが、管理者や指導員間で業務改善を話し合っております。	現在は第3者による評価は受けておりませんが、管理者や指導員間で業務改善を話し合っております。また、他校舎や上長が来訪した際に、ご意見をいただいております。今後も他者からのご意見を聞いて業務改善を行って参りたいと思います。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	内部研修や外部研修等に参加して、特性の理解を深めております。	指導員の能力によって、習得したことを実際に支援で活かすことができるように、今後も内部研修や外部研修等に参加して参りたいと思います。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	6	公表はまだしておりませんが、お子様の支援では目的を持って対応しております。	公表はまだしておりませんが、今後作成したものを公表して参りたいと思います。他、指導員がお子様を対応するにあたって、目的を持って支援をしております。今後も目的を持って支援に努めて参りたいと思います。(2024年度内に公表する予定です)	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	個々に評価、分析から今後必要な支援を考えて計画書を作成しております。	管理者だけではなく指導員が日々お子様の支援を観察する中で、定期的に更新するモニタリングを主に評価しております。今後もお子様の様子から変化に気づき支援をして参りたいと思います。また、更新する計画書に変化が分かるような内容を作成して参りたいと思います。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	日々携わる指導員がモニタリングを通して、様子やモニタリングで評価したものを共有しております。	指導員の見立てやモニタリング、アセスメントシートが主であり、また保護者様のご意見を踏まえて、共有し支援の方向性を話し合っております。今後も皆で共有して参りたいと思います。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	お子様の様子を見ながら個別支援計画書に沿って支援をしております。	モニタリングやアセスメントシート等から計画書に沿って、携わる指導員同士共有し理解した上で、支援をしております。今後も支援を携わる指導員間で共有して参りたいと思います。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	検査結果やアセスメントシート等を通して、お子様の状態を確認しております。	検査結果やアセスメントシート等、日々のフィードバック時でお子様の状態を確認しております。	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	ガイドラインに沿って目標を立てております。	お子様の状態をアセスメントシートやフィードバック時の保護者様からの情報をもとに、目標を立てて支援をしております。今後もお子様の様子や状態を確認した上で支援内容を考えて参りたいと思います。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	お子様に携わる指導員間や管理者が情報を共有して対応しております。	全員で情報を共有してお子様の支援を考えております。今後も皆で情報を共有し支援を考えて参りたいと思います。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	お子様によっては、固定で支援をすることがありますが、固定化されないようお子様に合わせた内容を工夫しております。	お子様の様子を見ながら支援内容が固定化されないよう努めて参りたいと思います。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	支援の様子や保護者様からの情報等から、他児と社会性や人間関係を築けるような内容を作成し、支援をしております。	個別や集団活動の様子から今後必要な支援を考えて参りたいと思います。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	お子様に携わる指導員は、お子様の様子を踏まえて日々引継ぎをしております。	指導員がシフト制になっているため、携わる指導員同士で情報を共有しております。今後も情報を引継ぎをし、支援して参りたいと思います。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	その都度、お子様の反応や継続してほしいこと等、引継ぎをするようにしております。	支援時にお子様の様子やフィードバック時で保護者様が言った内容等を含めて引継ぎをしております。今後もお子様の様子を引継ぎし、より良い支援に努めて参りたいと思います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日々、支援の記録を残しております。支援記録を具体的に記載することで、より良い支援になるように努めております。	日々、お子様の『できたこと』『難しかったこと』等を記録することで、携わる指導員がイメージしやすいため、今後も詳しく記録に記載できるように努めて参りたいと思います。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	個別支援計画更新時に、モニタリングがしっかり記載されていることで、今後に必要な課題を導き出されていると思います。	今後も個別支援計画更新時に必要なモニタリングの内容を明確にし、見直しを行って参りたいと思います。
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	お子様に携わる指導員が参加しております。
25		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	医療連携をさせていただいております。	医療連携をさせていただいておりますが、ご家庭によって、かかりつけ医がある際は、保護者様を通して連携して参りたいと思います。
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	保護者様からご要望があった際に、園や学校等にお伺いしております。	今後も保護者様からご要望があった際に、園や学校等に伺わせていただきたいと思います。
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	保護者様からご要望があった際に、園や学校等にお伺いしております。	今後も保護者様からご要望があった際に、園や学校等に伺わせていただきたいと思います。
28		(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。				
31		(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	0	地域の児童発達支援センター主催の研修を予定調整して参加しております。	地域の児童発達支援センター主催の研修では他事業所の方とも交流する場も設けられているため、様々な情報をお互いに共有しております。今後も必要に応じて、積極的に参加をして参りたいと思います。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	現在は交流する機会は設けておりません。	現在は交流する機会を設けておりませんが、今後必要であれば検討して参りたいと思います。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	フィードバック時や別途時間を設けて保護者様からお話を伺い、携わる指導員間で情報共有しております。	保護者様からお子様の情報をいただき、携わる指導員間で活動内容を考えております。今後も引き続き情報を共有して参りたいと思います。	



	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	家族支援やフィードバック時で個別に対応しております。	日頃から保護者様とコミュニケーションを図り、家族支援を行っている。今後も子育てに悩んでいる保護者様の力になれるように努めて参りたいと思います。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時や契約更新する際に、分かりやすくご説明をしております。時折、仕組みを忘れてしまわれた保護者様に再度ご説明をさせていただいております。	契約時や契約更新する際に、分かりやすく伝えるように心掛けております。今後も分かりやすく伝えられるように心掛けて参りたいと思います。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	アセスメントシートやモニタリング等のご意見、ご要望を計画書に反映しております。	日頃のフィードバック時やアセスメントシート、モニタリングからご意見を反映しております。今後も必要に応じて保護者様や指導員の視点を踏まえた計画書を作成して参りたいと思います。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	計画書を更新するにあたって、保護者様に分かりやすく伝えられるように心掛けております。	お子様の様子を聞いた上で、保護者様に分かりやすい説明を心掛けながら計画書の同意を得ております。そして、場合によって計画書の見直しも行って参ります。今後も必要に応じて、お子様の様子を見て見直しをして参りたいと思います。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	家族相談支援やフィードバック時で時間を設けてお話を伺っております。	今後も保護者様からのご相談を迅速に対応ができるように努めて参りたいと思います。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	現在は行っておりませんが、ご要望があった際は、迅速に対応ができるように考えております。	現在は行っておりませんが、ご要望があった際は、対応をしていきたいと思っております。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	保護者様からご相談がある際は、別途時間を設けたり、フィードバック時で話をお伺いしたり、迅速に対応ができるように心掛けております。	今後ご相談がある際は、迅速に対応ができるように努めて参りたいと思います。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	掲示板やライン等を利用して、情報を発信しております。	今後も必要に応じて発信する方法を皆で考えて保護者様に周知できるように努めて参りたいと思っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人の重要書類は常に鍵付きの書庫にて保管しております。	個人の重要書類は常に鍵付きの書庫にて保管しております。今後も個人の書類関係は十分に注意を払い保管をしていきたいと思っております。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	他者に聞かれたくない内容の場合は、相談室にて対応しております。	今後も適切な対応をして参りたいと思っております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	現在は行っておりません。	今後、実施するようなことがあれば内容を検討していきたいと思っております。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	各マニュアルを作成し、月1回の会議や年2回実施訓練をしております。	事業所内でマニュアルに沿って動きの確認をしております。また、実施訓練については事前に保護者様にお伝えをしております。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	災害時に備えて、動きの確認や備蓄用品等の確認をしております。	月1回会議を開き、災害時の対応を確認しております。また、半年に1回は机上の訓練や動きの確認をしております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	保護者様から事前に情報をいただき、指導員間で共有し、対応をしております。	お子様の情報を共有し、迅速に対応ができるように努めて参ります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	食事提供はしておりませんが、お子様によってアレルギーの有無を確認しております。	食事提供はしておりませんが、お子様によってアレルギーの有無を確認しております。また、他の疾患があるお子様の情報を共有し、迅速に対応ができるように努めて参ります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画のもと、日々環境整備をしております。	日々の支援で安全に行えるように、皆で話し合い必要に応じて内部研修に参加しております。今後も安全に支援を受けられるように環境整備をして参りたいと思っております。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	安全計画を皆で話し合いながら、環境整備に努めております。	全周知まではできていませんが、皆で話し合ったことを今後、保護者様に周知できるように体制を整えて参りたいと思っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	皆でヒヤリハットを共有し、危険がないように環境整備または、お子様への対応を考えております。	環境整備をして安全に支援ができるように今後も話し合っていきたいと思っております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	月1回皆で会議を開き話し合っております。また、内部研修や外部研修が必要に応じて参加をしております。	月1回皆で会議を開き話し合い、内部研修や外部研修が必要に応じて参加をしております。今後も迅速な対応ができるように、研修に参加して参りたいと思っております。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	身体拘束が必要なお子様は現在おりませんが、契約時に身体拘束について説明をしております。	身体拘束が必要なお子様は現在おりませんが、契約時に身体拘束について説明をしております。また、月1回皆で身体拘束について話し合っております。	